

授業科目

臨床検査総論II

担当教員名 長濱 大輔	対象学年	2	対象学科	臨床
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○		

授業の概要

一般検査学における各検査法の臨床的意義、原理、注意事項などを学ぶ。特に形態学的検査である尿沈渣の占める割合が多い。そして臨床検査診断における一般臨床検査データの評価ができるように努める。

授業の目的

臨床検査における一般検査データの評価について把握し、発表できる。

学習目標

1. 尿沈渣の検査方法について説明できる。
2. 各種の尿沈渣成分の判定とその定量的表現について説明できる。
3. 糞便検査の方法・原理・臨床的意義について説明できる。
4. 脳脊髄液検査の臨床的意義と検査方法について説明できる。
5. その他の体液成分の検査方法と臨床的意義について説明できる。
6. 一般検査データの評価できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	尿沈渣検査の採尿法・標本作製法・鏡検方法	講義	長濱 大輔
2	尿沈渣成分の分類と表現方法	講義	長濱 大輔
3	尿沈渣の有機成分(非上皮細胞類、上皮細胞類、円柱類など)について	講義	長濱 大輔
4	尿沈渣の無機成分(塩類・結晶類)について	講義	長濱 大輔
5	尿沈渣のその他の成分、定量検査法、自動分析装置	講義	長濱 大輔
6	尿沈渣のまとめ	講義	長濱 大輔
7	糞便検査(潜血反応、虫卵直接・集卵法、食物残渣)	講義	長濱 大輔
8	脳脊髄液検査	講義	長濱 大輔
9	胃液・十二指腸液・喀痰の検査	講義	長濱 大輔
10	穿刺液(関節液、胸水、腹水、心嚢水)検査	講義	長濱 大輔
11	精液検査	講義	長濱 大輔
12	CAPD排液検査、結石検査、羊水検査	講義	長濱 大輔
13	その他の体液検査	講義	長濱 大輔
14	臨床検査総論データの評価	講義	長濱 大輔
15	臨床検査総論のまとめ	講義	長濱 大輔

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	最新臨床検査学講座 一般検査学	宿谷 賢一、三村 裕行 他	医歯薬出版株式会社	2016年		
参考書	尿沈渣 第5版	長濱 大輔	文光堂	1997年	4,000円	
	標準臨床検査学	伊藤機一、松尾収二	(株)医学書院	2013年	3,000円	
	尿沈渣アトラス	伊藤 機一	シスメックス株式会	2014		

			社	年		
その他の資料						

評価方法

定期試験(90%)、小テスト(10%)

履修上の留意点

一般検査技術に関する基本的な知識を習得するので、確実に理解する。

オフィスアワー・連絡先

nagahama@nuhw.ac.jp